

# 人間学塾・中之島

## — 第12期 塾生募集案内 —

- 塾 是
- 森 信三先生を始めとした先哲に学ぶ。
  - 日常生活の細事を軽んぜず、徳行に努める。
  - 心願以て万事の源と為し、世界の手本となる人間塾を創る。



### 三大綱領

- ◇ 念々志学  
— 生涯学習を  
目指しましょう
- ◇ 念々心願  
— 一歩貢献を  
念じましょう
- ◇ 念々感謝  
— 師恩友益に  
目覚めましょう

### 三つの誓い

- |       |       |        |         |      |
|-------|-------|--------|---------|------|
| 一つでいい | 一つがいい | 小さな一つを | やりつづけよう | [行持] |
| 一つでいい | 一つがいい | 小さな一つの | 願いをもとう  | [心願] |
| 一つでいい | 一つがいい | 小さな一つの | 実を結ぼう   | [結実] |

### ああ 中之島

作詞 寺田一清  
作曲 小川けい子

- (一) 名も高き 水の都の  
なにわの地 ふかき伝統  
うけつぎし 人間学塾  
この地この時 ああ中之島
- (二) 願いこめ この日の本の  
再生を 心に秘めて  
努めんや 心願達成  
共に手をとり ああ中之島
- (三) 天仰ぎ 地にひれ伏して  
願わくば 師恩の光り  
しみじみと 念々感謝  
この学び舎に ああ中之島  
この学び舎に ああ中之島

<http://www.nnakanosima.org>

人間学塾・中之島



代表 中川 千都子  
副代表 古田 修平  
副代表 松本 学  
世話人 加藤 昌夫  
近藤 宏枝  
西村 俊幸

山路 直美  
福本 浩之  
柴原 啓司  
嶋田 泉  
清水 正博  
細川 三郎

顧問

当塾の前身は「天分塾」にあり、森信三先生の高弟、寺田一清先生のご指導のもとに新たに開塾した。源流は、江戸期大坂にて幾多の人材を輩出した「適塾」「懐徳堂」「心学講舎」などにもある。

# 第12期 開講日程 & 講師紹介

2023年 9月9日(土) **入塾式** / 入塾宣言・歓迎の宴

10月14日(土) 【講師】**織田 邦男** (麗澤大学特別教授)  
【テーマ】ウクライナ戦争の教訓と日本の課題



1952年生まれ、兵庫県出身。元・空将。74年防衛大学校卒業、航空自衛隊入隊。F4戦闘機パイロットとなり飛行隊長、飛行群司令、第6航空団司令兼小松基地司令を務める。この間、米空軍大学留学、スタンフォード大学客員研究員、航空幕僚監部勤務。航空総隊司令部防衛部長、空幕防衛部長を経て2005年空将・航空開発実験集団司令官。06年から航空支援集団司令官兼イラク派遣航空部隊指揮官。09年空自退職。現在は麗澤大学特別教授、国家基本問題研究所企画委員、岡崎研究所理事、日本戦略研究フォーラム政策提言委員。

11月11日(土) 【講師】**武田 数宏** (公益財団法人 修養団伊勢青少年研修センター所長)  
【テーマ】さわやかに生きる



1958年福島県生まれ。1980年淑徳大学卒業。同年、(財)修養団に勤務。1981年、(財)修養団伊勢青少年研修センターにおいて、各種講習会・研修会に従事。公益財団法人修養団常務理事、伊勢青少年研修センター所長、関西会館館長、講師。著書『伊勢の杜によるこぞ』『当たり前にありがとう』。

11月12日(日) 【講師】**齋藤 学** (薩摩川内市下甕手打診療所 所長)  
【テーマ】“生命に向き合う”ということ



1974年千葉県生まれ。2000年順天堂大学医学部を卒業後、故郷の国保旭中央病院に3年間勤務。その後、プライドクターとして離島に向く度に離島医療の過酷さを痛感し、2009年に半年間、徳之島(鹿児島県の離島)で離島医療の現場に挑む。その後、僻地医療を支援する仕組みの必要性を痛感し、2014年合同会社ゲネプロを設立。2017年に「日本版離島・へき地医療プログラム」を開始。令和2年より薩摩川内市下甕手打診療所(鹿児島県の離島)所長。著書に『へき地医療をめぐる旅』(三輪書店)がある。

12月9日(土) 【講師】**上甲 晃** (志ネットワーク代表、松下政経塾元塾頭)  
【テーマ】感化力



昭和16年大阪市生まれ。昭和41年松下電器産業(株)入社。昭和56年松下政経塾に入学。平成8年4月松下電器産業(株)を退職。同年5月(有)志ネットワーク社を設立。平成9年4月「青年塾」を創設。令和5年5月、25期生の出発式をもって青年塾第一線を終え、現在第二幕実践編を目指す。『志のみ持参』『松下幸之助の教訓』など著書多数。

2024年 1月13日(土) 【講師】**木南 一志** (株新宮運送 代表取締役)  
【テーマ】志は師によって立つ



1959年兵庫県生まれ。(株)新宮運送代表取締役。『S-DEC運動』という、4,000日間無事故無違反を推進する循環型の運動を実施。「事故が起きても仕方がない」という考えを壊し、社員の自発的な努力の必要性を促している。本物と呼ばれるような企業を目指して、柔軟なスタンスで事業を推し進めている。

2月17日(土) 【講師】**横田南嶺** (臨済宗円覚寺派 管長)  
【テーマ】禅の教えに学ぶ



1964年和歌山県生まれ。臨済宗円覚寺派管長。筑波大学卒。在学中に得度し、卒業と同時に京都建仁寺僧堂、1991年より円覚寺僧堂で修行、円覚寺足立大進老師の法嗣となる。1999年円覚寺僧堂師家に就任。2010年臨済宗円覚寺派管長に就任。2017年花園大学総長に就任。ラジオや講演会など出演多数。著書『祈りの延命十句観音経』『十牛図に学ぶ』など多数。

3月16日(土) 【講師】**執行 草舟** (実業家、著述家、歌人、生命論研究者)  
【テーマ】真の道徳とは何か



昭和25年東京都生まれ。立教大学卒。著述家、実業家。生命の燃焼を軸とした生き方を実践・提唱している生命論研究者。また、独自の美術事業を展開しており、執行草舟コレクション主宰、戸嶋靖昌記念館館長を務める。著書『生くる』『友よ』『人生のロゴス』『日本の美学』『超葉隠論』他多数。

4月13日(土) 【講師】**石川真理子** (作家)  
【テーマ】明恵上人と北条泰時～武士の道に慈悲を説いた人



東京都生まれ。祖父方が仙台藩士、祖母方が米沢藩士という武家の家系に生まれ、明治生まれの祖母から武家に伝わる薫陶を受ける。文化女子大(現・文化学園大学)卒業後、大手出版社の編集プロダクション勤務。独立後は広告・雑誌・書籍における文筆活動の他、出版プロデュースを手がける一方で、武士道や武家の生活文化を独自に学び、忘れられた「婦道」について執筆やセミナーを通じて啓蒙活動を行う。著書『女子の武士道』『女子の教養』など。

4月14日(日) 【講師】**岩田 洋治** (株行動科学研究所 所長)  
【テーマ】いのちの声を聴く



1964年生まれ、北海道大学修士課程修了。(株)行動科学研究所所長。個人や組織の中に眠っている力を呼び覚まし(エンパワメント)、生活や環境を自分自身でより良く変化させていく方法を提唱。「PEP(パーソナル・エンパワメント・プログラム)」という自社独自のプログラムで、数多くの企業や個人の支援を行っている。2022年12月、TED(「広める価値のあるアイデア」をスローガンに、国際的な講演をオンラインで配信しているアメリカとカナダの非営利メディア)に登壇。

5月11日(土) 【講師】**市川 英俊** (新島村社会福祉協議会 会長、元公立小学校 校長)  
【テーマ】立腰と内観



昭和24年東京都新島生まれ。中学卒業後単身上京。昭和48年小学校教員になる。昭和51年森信三先生に出会い、以後、立腰教育に取り組む。東京読書会発会。並行して昭和50年内観道場にて内観を行う。新島小学校の校長として「立腰教育と内観」を指導。

6月8日(土) 【講師】**白駒妃登美** (株ことほぎ 代表)  
【テーマ】古事記が教えてくれる天命追及型の生き方



埼玉県生まれ。福岡市在住。幼い頃より歴史や伝記の本を読み、福沢諭吉に憧れ、慶應義塾大学に進学。卒業後、大手航空会社に入社し、国際線に勤務。その後、大病を患う。命と向き合い、歴史上の偉人の生き方を改めて丁寧に紐解くなかで、かつての日本人が生きていた「今を受け入れ、この瞬間に最善を尽くし、天命に運ばれていく」という天命追求型の生き方にシフトする。生き方を変えたことで奇跡的に病状が快復。2012年(株)ことほぎを設立し、日本の歴史は「志」のリレーであり、報恩感謝の歴史であることを伝える講演活動を本格的に開始する。著書『人生に悩んだら「日本史」に聞こう—幸せの種は歴史の中にある』他多数。

7月13日(土) 【講師】**高野 登** (人とホスピタリティ研究所 所長、元リッツ・カールトン 日本支社長)  
【テーマ】新時代に求められる資質とは ～ホスピタリティ的生き方～



1953年長野県生まれ。プリンス・ホテル・スクール(現・日本ホテルスクール)第一期生。卒業後、渡米。ホテルキタノ、NYスタットラー・ヒルトンなどを経て、1982年NYブラザホテル入社。1990年にはザ・リッツ・カールトン・サンフランシスコの開業に携わり、1994年に日本支社長となる。2009年同社を退社、「人とホスピタリティ研究所」設立。現在は、ホスピタリティを基にした企業活性化、人材育成、社内教育で指導・講演活動を行っている。ロングセラー『リッツ・カールトンが大切にしている サービスを超える瞬間』(かんき出版)など著書多数。

8月10日(土) **卒塾式** / 塾生表彰・記念品贈呈・門出の宴

## 開講日・会場・その他行事

◆開講日  
毎月 第2土曜日 ※2月、3月は第3土曜日  
13:00～17:00 (終了予定)

◆研修会場  
大阪大学中之島センター  
〒530-0005  
大阪府大阪市北区中之島4丁目3-53  
TEL:06-6444-2100

◆年二回の宿泊研修  
修養団伊勢研修センター(11/11～12)  
京都仁和寺、御室会館(4/13～14)

◆塾生講話

※やむを得ない事情により、会場・日程・講師及び内容が変更になる場合があります。

## 年間受講費

78,000円

第11期からの継続

68,000円

※入塾申込書受付後、事務局より受講費のお支払いについてご案内いたします。

## その他費用

◆宿泊研修 1泊2日(11月・4月)  
(実費: 20,000円 程度)

◆懇親会開催時(実費: 3,000円 程度)

## 人間学塾・中之島 事務局

〒567-0861 茨木市東奈良2-7-10  
「人間学塾・中之島」古田修平 内  
TEL・FAX: 072 - 635 - 3590  
mail: shfuruta5228@gmail.com  
携帯: 070 - 6500 - 4608

【振込先】  
三井住友銀行(0009) / 河内長野支店(164)  
普通口座: 1560095  
口座名義: ニンゲンガクジュクナカノシマ

宿泊研修

宿泊研修